

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 10 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '教育委員会専用バス管理及び借上事務' and '学校教育の充実'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about bus management and school activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図 and various indicators (4活動指標, 5対象指標, 6成果指標) with data for 28-32 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input costs (事業費) and personnel costs (人件費) for 28, 29, and 30 years, including a '期間限定総投入量' column.

Table comparing 29年度事業費実績 (千円) and 30年度事業費予算 (千円) with line items like '委託料' and '使用料及び賃借料'.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content (実施内容) for 30, 31, and 32 years, including a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	教育委員会専用バス管理及び借上事務	事務事業No.	20102000183	所属課	学校教育課
-------	-------------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 財政課管理の市有バスのうち排気ガス対策を実施していない旧大和村のバスを、排気ガス規制区域等への行程がほぼない学校使用専用とし、平成19年度より教育委員会管理となった。平成29年度に故障により当初のバスは廃業となったが、現在は、別のバスを専用としている。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? バスの効率的な利用が求められている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 バス管理の一元化
改革改善を行う

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 教育委員会専用バスを有効に利用することで、児童生徒の校外学習がしやすくなることは、教育体制の充実に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 児童生徒が使用する教育専用バスを管理することは、市の教育委員会が負担することは妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 学校間が利用調整をする機会を得れば日程の重複が避けられ、より多くの学校が利用できる。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 教育委員会専用バスは費用負担はなく、民間バスを利用した場合の使用料がそのまま学校の支出となることから、校外学習等の行事が制限される。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 市バス維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる バスの管理について、利用(予約)状況においては、市バスのについても利用していく。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 専用バスだけでは各学校の校外学習を賄えない。民間バスの利用は致し方ない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 専用バスは各学校で輪番で使用している。校外学習に関しては受益者負担はない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 以前の専用バスが運行不能となったが、市バスの一台を専用バスに振り替えていただいた事により、今後も専用バスとして利用できることとなった。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×		低下			×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持			×																			
	低下			×																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 有効利用を考えると、学校間の利用調整を促進し、より多くの学校が利用し、民間バスの利用も抑えられる。バスの効率的な使用や維持管理の面も今後、併せて考えていく必要がある。																							
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ③ コスト削減優先度評価結果 ⑨																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認
--	---